



今シーズン市内で初 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖について

風早北部小学校より、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖を明日から実施する報告を受けましたので、次のとおりお知らせします。

本市においては、今季初めてのインフルエンザ様疾患による学級閉鎖となります。

1 学級閉鎖について

(1) 学級閉鎖の対象

風早北部小学校 1 年生の 1 クラス

(2) 期間

平成 28 年 1 月 19 日（火）～1 月 21 日（木）

(3) 理由

学校内におけるインフルエンザ感染拡大を防止するため

2 インフルエンザ様疾患患者数

現時点での風早北部小学校の患者数は以下のとおりです。

【当該クラスの状況】

在籍者数 29人 インフルエンザ様疾患による欠席者数 10人

【全校の状況（当該クラスを含む）】

在籍者数 840人 インフルエンザ様疾患による欠席者数 24人

3 現在の患者の状況

主な症状は発熱であり、現在、自宅療養中で、重症化している者はいない。

4 その他

インフルエンザについての注意事項は別紙のとおりです。

【本件に関するお問い合わせ先】

○インフルエンザについて

柏市保健所保健予防課 ^{へらい}戸来 小太郎

電話 04-7167-1254 / FAX 04-7167-1732

○学級閉鎖事項について

学校教育部学校保健課 増田 義男

電話 04-7191-7376 / FAX 04-7191-1660

【インフルエンザ予防に関する注意事項】

インフルエンザは、重症化すると肺炎・脳症などの深刻な合併症を招くこともありますので注意が必要です。

インフルエンザは、突然の高熱、頭痛、関節痛など、普通のかぜに比べて全身症状が強く、気管支炎や肺炎などを合併し重症化することが多いので、インフルエンザにかからないように予防することが大切です。

◆インフルエンザを予防するための5つのポイント

- ①外出から帰宅したらせっけんで十分に手を洗い、うがいをしましょう。
- ②適度な湿度を保ちましょう。
- ③十分な休養と栄養をとりましょう。
- ④人ごみや繁華街への外出をなるべく控え、外出時にはマスクを着用しましょう。
- ⑤重症化の予防のためには、予防接種を受けることも有効です。

◆もしインフルエンザにかかってしまったら？

早めに医療機関を受診して治療を受けましょう。

医療機関の受診後は、できるだけ安静にし、十分な睡眠をとることが大切です。発熱により、脱水症状を起こしやすいので、お茶やスープなど飲みたいものでよいので、水分を十分に補給しましょう。またバランスのとれた消化の良いものを食べるようにして休養を取り、体力をつけることも必要です。

インフルエンザは、適切な休養をとれば、多くは3日～1週間で治る病気です。しかし、インフルエンザウイルスは熱が下がっても体内には残っているため、他人にうつすおそれがあります。そのため1週間程度は、感染の危険性が大きいので、外出はできるだけ避け、家族にもうつさないよう心がけましょう。

またインフルエンザにかかってしまった人のいる部屋は換気をよくし、室内の温度を20℃～22℃に保ち、室内の湿度を60～70%に保つように心がけましょう。

「咳エチケット」を実施しましょう。

○咳・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用しましょう。
マスクをもっていない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけて1m以上離れましょう。

○鼻汁・痰^{たん}などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

○咳をしている人にマスクの着用をお願いしましょう。

※咳エチケット用のマスクは、薬局やコンビニエンスストア等で市販されている不織布（ふしょくふ）製マスクの使用が推奨されます。

N95 マスク等のより密閉性の高いマスクは適していません。

※一方、マスクを着用しているからといって、ウイルスの吸入を完全に予防できるわけではありません。

※マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。